

## ネイティブヒトアラニンアミノトランスフェラーゼ

Cat. No. NATE-0067

Lot. No. (See product label)

## はじめに

ラーゼ(ALAT)とも呼ばれ、以前は血清グルタミン酸-ピルビン酸転移酵素(SGPT)または血清グルタミン酸-ピルビン酸転移酵素(SGPT)と呼ばれていました。ALTは血漿およびさまざまな体組織に存在しますが、最も一般的には肝臓にあります。ALTはアラニンサイクルの2つの部分を触媒します。血清ALTレベル、血清AST(アスパラギン酸転移酵素)レベル、およびそれらの比率(AST/ALT比)は、肝臓の健康のバイオマーカーとして臨床的に一般的に測定

されます。これらの□□は血液パネルの一部です。

*別名* アラニン転移酵素; ALT; EC 2.6.1.2; アラニンアミノトランスフェラーゼ; ALAT; グルタミン

酸-ピルビン酸転移酵素; グルタミン酸-アラニン転移酵素; GPT;  $\beta$ -アラニンアミノトランスフェラーゼ; アラニン- $\alpha$ -ケトグルタル酸アミノトランスフェラーゼ; アラニン-ピルビン酸アミノトランスフェラーゼ; グルタミン酸-ピルビン酸転移酵素; グルタミン酸-ピルビン酸アミノトランスフェラーゼ; L-アラニンアミノトランスフェラーゼ; L-アラニン転移酵素; L-アラニン- $\alpha$ -ケトグルタル酸アミノトランスフェラーゼ; ピルビン酸転移酵素; ピルビン酸-アラニンアミノ

トランスフェラーゼ; ピルビン酸-グルタミン酸転移酵素

## 製品情報

**種** 人間

由来

人間の心臓

*形態* 液体

**EC**番号 EC 2.6.1.2

**CAS**登□番号 9000-86-6

**純度** 淨化された

**活性** > 250 U/mL (ディメンション臨床化学システム)

**混入物** AST/GOT: 2.0% LDH: 1.0% ALP: 1.0% gGT: 1.0% 注: カスタム精製が可能です。

**特異性** > 10 U/mg タンパク質

**代謝□路** アラニンおよびアスパラギン酸の代謝、特定の生物系; アラニン、アスパラギン酸およびグル

タミン酸の代謝、特定の生物系; アラニン、アスパラギン酸およびグルタミン酸の代謝、保存された生物系; アミノ酸の合成と相互□換(トランスアミネーション)、特定の生物系; 代謝□路、特定の生物系; 代謝、特定の生物系; アミノ酸およびその誘導体の代謝、特定の生物系

**機能** 1-アミノシクロプロパン-1-カルボキシレートシンターゼ活性; L-アラニン:2-オキソグルタル

酸アミノトランスフェラーゼ活性; L-アラニン:2-オキソグルタル酸アミノトランスフェラーゼ

活性; ピリドキサールリン酸結合; トランスアミナーゼ活性

*単位定義* 1ユニットは、37°CおよびpH 7.4で、1分あたり1マイクロモルのL-アラニンをlpha-ケトグルタ

ル酸にトランスアミネーションし、L-グルタミン酸とピルビン酸を形成します。

## 保管・発送情報

*保吞方注* 7-8°C

**Tel:** 1-631-562-8517 1-516-512-3133 **Email:** info@creative-enzymes.com 1/2

\_